

赤れんが

ブラウンハイム
自治会
昭和60年9月

自治会費徴収
11月初めにいたします
1,800円
10月分～3月分

安全で快適な生活を 守るために

幸浦消防出張所長 高田 幸男

去る九月七日自治会・管理組合の役員会の席で説明した事を要約して皆さんにお知らせします。
ブラウンハイムのような耐火建物は、いろいろな災害に対して一般的には安全で心配ないと思われていますが、現実には火事・ガス爆発等で多くの死傷者が出たとか、人命の危険はかえって大きいといっても過言ではありません。災害が発生しないよう予防するのが一番良い事です。不幸にして発生した場合、大切な生命、財産を守るにはどうしたらよいか、被害を最少限に食い止めるにはどうしたらよいか、住民の皆さん(自治会・管理組合)と消防署が一体となって対処して行かなければなりません。一棟で世帯数の多い集合住宅での安全で快適な生活を守るには、いわゆる一般的な常識・知識による管理だ

けでなく、専門知識や法的な義務づけによる防火管理も必要であり、次のような事項が定められています。
一、自治会・管理組合がやるべき事
(一) 法的に義務づけられている事
ア 防火管理者制度
(一棟で居住者50名以上)に該当するので防火管理者を選任して届け出る事
イ 防火責任者を選任する事(各棟が望ましい事)
ウ 消防計画書を更新し提出する事(特に自衛消防隊の編成)
エ 消防計画書に基づき、定期的に防災点検整備・消防訓練を実施する事(階段やベランダに避難のじやまになる物はないか、梯子車がつけない等消防活動のじや

まになる路上駐車はないか等)
オ 二方向避難のための避難ハッチや非常警報ベル・消火器が何時でも使えるように、有資格者による定期点検(六ヶ月毎)とその結果を記録し三年に一回消防署長に報告する事
自主的任意的に実施していただく事
ア 家庭防災員を推進する事(自治会長:推進委員)消防に関する事を勉強して近隣の人に広めていただいたり、各種行事に参加していただきます。
イ 地震対策の一環として自主防災組織を結成し提出する事及び訓練を実施する事(補助金が出て技術指導は消防署が担当します)
ウ 大地震災害に備えて自治会として及び各家庭二、三日分の備蓄品を用意していただく事

防火訓練

昭和60年10月13日(日)
午前10時から12時まで
以上の日程で行います
必ず参加して下さい

エ 少年消防クラブ制度があり、子供会等单位で希望により対応します。
二、その他
(一) 最近「天ぷら鍋に火が入った」「放火された」という原因による火災が増えています。ついうっかりの無いよう気をつけましょう。
(二) 大地震時の三原則は「その場に合った身の安全」「すばやく火の始末」「隣り近所の助け合い」です。家族で話し合いをしましょう。
(三) 細部についてもっと知りたい、疑問があるという方は次の場所へ問い合わせると説明してくれます。
「金沢消防署幸浦消防出張所・電話番号七八五〇一〇一九」又は、「金沢消防署予防課予防係・電話番号七八一〇一〇一九」



華やかな飾りの山車(左)、元気に子供みこし(右上)



いづれ本物のおみこしが欲しいネとは陰の声です。
今年の希望を入れてひと工夫してみました。如何でしたでしょうか。子供達にはなかなか評判が良かったようです。
今年のおみこしは子供達の希望を入れてひと工夫してみました。如何でしたでしょうか。子供達にはなかなか評判が良かったようです。

シーサイドタウン夏まつり

大人も子供もウキウキ、ワッショイ
第六回シーサイドタウン夏祭りは、八月二十三・二十四・二十五日と天候に行われました。
二十三日の打上げ花火、とうろろ流しを始め、二十四・二十五日の盆踊り大会、カラオケ大会など大人も子供もウキウキと楽しい一時を過ごしました。
本年のおみこしは子供達の希望を入れてひと工夫してみました。如何でしたでしょうか。子供達にはなかなか評判が良かったようです。

子供会活動

多彩な活動計画

参加・協力をお願いします

六十年代子供会は八人の役員と自治会更に子供達の声も聞きながら活動をよりよいものにと頑張っております。皆様方のご協力ご理解を宜敷くお願い致します。

並木地区の子供会は八団体が区子連に加入して、各々が活動し、内二丁目二団体、又すでに退会した団体も二団体ある。ブラウンでは小・中学生、それに幼稚園児(年長)を含めると二百人からになり、多くの人が参加出来る様に活動計画を立案しています。

四月 区子連のさわやか運動。五月 子供科学館。七・八月 ラジオ体操等。その間指導者・子供班長研修会。児童陶芸教室。児童文化教室(指人形)。毎月定例役員会等も行われております。夏祭りでは今回初めて灯ろう流しがあり、人数の関係で役員のお子様に参加していただきました。今後の予定として十月指導者・班長研修会、古本バザー、大きなイベントとして十一月 子供フェスティバル。区子連で行いますので大変にぎやかなものだと思います。出来たらおいても掘り、

みかんがりも検討中です。十二月 公会堂で指人形劇の発表もあり、これに並木地区から大勢が参加している。是非とも二回目を並木第二小学校で発表をしたいと考えております。

詳細はその都度お知らせ致しますので、皆様方の参加並びにご要望がありましたら役員にご連絡下さい。最後に多くの方々に協力頂き感謝申し上げます。に、暖かいご理解をお願い申し上げます。

ふれあいキャンプ

青少年部

八巻

夏休みが始まった七月二十一日・二十二日、一泊二日のふれあいキャンプが行われました。計画をした当初色々な不安や心配事が多々ありましたが、計画通りの日程で順調に終り、大人達付添いも子供達と一緒に楽しく楽しい一時を過ごしてきました。今まで遊んだ事や話は勿論声も掛けあったことな

キャンプのこと

三年 宮地 功

ぼくがいちばん楽しかったのは夜の事です。お風呂に入った後、みんなでさ



かった子供達も仲良く楽しく遊び、良く食べ、また私達の言う事を良く聞き、守り、事故もなく帰ってきました。短いキャンプでしたがこの日の出来事を子供達が何時までも忘れないで、楽しい思い出としてときどき思い出してくれたら幸せだなと思う次第です。疲れたけれど私達大人にも楽しいキャンプでした。また、このキャンプに御協力頂いた方々ありがとうございました。

くせんを考えているんなへやに行つてドアをたたいてにげて遊んでいました。ぼくはこれがいちばんおもしろかった。家に帰ってもわすれられなかった。また、やってみたいと思った。らい年もキャンプがあれば、また行つて夜遊びたいと思つた。

楽しかった ふれあいキャンプ

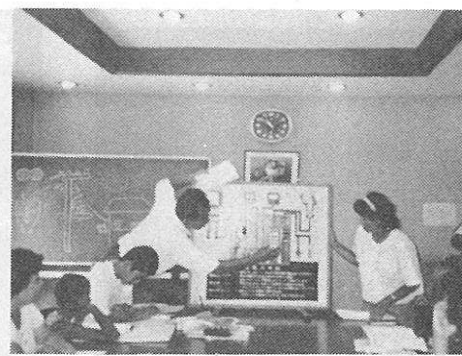
五年 酒井建志

七月二十一日、まちに待った夏休みがきた。それと同時にふれあいキャンプもある。うれしさのダブルパンチだ。バスの中でもわくわくしていたのでさわいでしまつた。

バスからおりて昼になった。おいしい弁当を食べて又歩くのだと思うとがくつときた。しかし公園から研修センターに行くのは近かった。多分一キロメートル前後だと思つた。研修センターについて記念写真を撮ると、研修センターで休みました。その後外に出てリレーをした。ぼくはあまりリレーはやりたくなかった。わけはもうちよつと将棋をやりたいからだ。リレーがおわつてから夕飯を作

電気教室開催

八月二十七日午前十時からブラウンハイム集会所において第一回電気教室が開催されました。



東京電力㈱の御協力を得てソケットの修理や、安全器の取扱い方など実施をまじえての貴重なお話を伺いました。

ご冥福を祈ります

- 根津源八郎様七十二歳 (21131104) 六月二十八日永眠
- 入谷さん様八十九歳 (201511402) 七月二十八日永眠
- 田川英次様四十二歳 (211111404) 八月十二日 永眠

編集後記

今年の夏はいつにも増して、暑くながかったように感じます。とりわけ、日航機の事故は余りにも痛ましく、ただ犠牲者の方々の御冥福を祈るばかりです。それでも時は過ぎて行きます。吹く風は毎日に涼しさを増し、長かった夏も終わり秋を迎えました。九月は敬老の月、障害者の月、そして防災の月です。普段忘れがちなこれらの事を、改めて考えてみようではありませんか。